

# 『見えない強み』 発信を通じた 企業と金融機関のリレーション作りの試み

日時  
平成 25年 6月 5日 (水)  
10時～16時 (開場9時30分)

## 知的資産をマネジメント!「見えない強み」を伝える方策を詳説!

近時、企業の財務諸表に直接的には現れない経営資源を把握し、「見えない強み」と経営戦略を連動させることの重要性についての議論が盛んになされています。また、企業の外部のステークホルダーから適切な評価を受け、企業の将来性・継続性についての理解を受けるためにも、無形資産について情報を効率よく示すことが必要とされています。

そこで、本セミナーでは、企業側から、ステークホルダーの代表である金融機関に適切に「見えない強み」を伝える方策について考えていきたいと思えます。

是非、この機会に多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

### 講師:

経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室長

(一財)知的資産活用センター 事務局長・理事

(独)中小企業基盤整備機構

事業承継・知的資産経営支援室 事業承継コーディネーター

石塚 康志 氏

吉栖 康浩 氏

大山 雅己 氏

### 参加料:各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会员・ 知財会員	特許ニュース 購読者	一般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

### 場 所:

銀座会議室(三丁目)6階C室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル  
(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番出口  
より徒歩約2分)

## 1. 「金融機関はあなたの会社の「ここ」を見ています」 (石塚 康志 氏)

### ～「見えない強み」のレポートのススメ～

経済産業省知的財産政策室では、昨年度に金融機関が取引先企業に関する非財務情報をどのように活用しているかの調査を行いました。金融機関が財務情報以外にどのような非財務情報に注視しているのかというデータをご紹介します。企業の「見えない強み」をステークホルダーに情報提供することの重要性を解説します。

## 2. 「見えない経営資源を活用するために」 (吉栖 康浩 氏)

### ～知的資産経営の現状と考え方～

バランスシートでは表現できない企業が持つ「強み」をどのように経営に生かしていくのか、そしてステークホルダーに対してどのように情報開示をしていくのか。知的資産経営の考え方と現状の取り組み、知的資産経営報告書の現状などを分かりやすく解説していきます。

## 3. 「企業のライフステージと事業承継・知的資産経営」 (大山 雅己 氏)

### ～企業の意義・魅力・価値を活かす視点、中小企業と金融機関のリレーションを築く～

創業、事業発展、事業承継、時には経営改善が求められる時期など、企業には様々なライフステージがあります。自社や支援先の事業の意義、魅力、価値をいかに認識し、ストーリーとして表現し、伝え、活用するか。創業・リレーションシップバンキング・マーケティング・人材強化などの様々な経営課題の要素を含む「事業承継」を軸に考えていきます。

最新のセミナー情報がご覧になれます

<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索

## 「『見えない強み』発信を通じた企業と金融機関のリレーション作りの試み」参加申込書 (H25. 6. 5開催)

ご所属名	電話
	F A X
	E-mail
ご住所 〒	
参加者	
お名前	部署名
お名前	部署名
お名前	部署名
備考欄	
申込先	<b>FAX : 03-3535-4884</b> <b>E-mail : seminar@chosakai.or.jp</b>
	一般財団法人 経済産業調査会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 電話 03-3535-4881